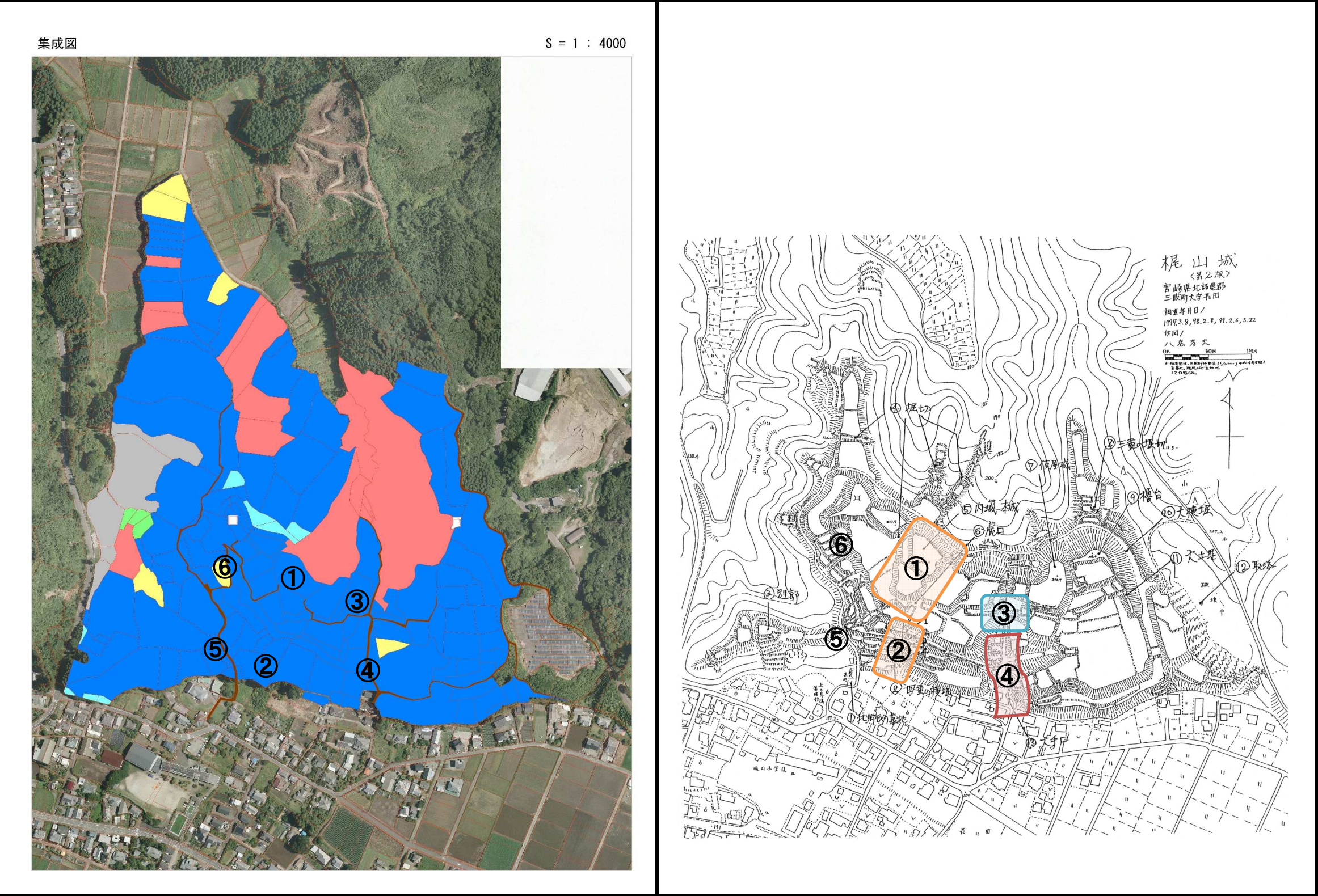
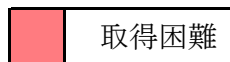
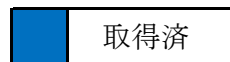


○梶山城跡 地籍図・縄張り図比較



（1）令和5年度 梶山城跡地公園整備事業 三股町土地開発公社用地取得実績より



※公社資料参照

（2）梶山城跡縄張り図（八巻孝夫氏による原図作成：平成11年3月）

- ・平成11年以降の破壊状況は反映されていない。
- ・破壊後の縄張り図作成の指摘が県教委からあった。

梶山城跡は戦国時代末期の山城の姿を残す貴重な文化遺産であり、南九州の城郭史を研究する上でも重要な位置付けが成されている。

伐採や台風により一部は破壊されたが、縄張り図や平成14年に実施した地形測量図を使い、発掘調査成果を盛り込みながら復元・整備を行い、後世に伝えるのが基本理念である。

地元の熱意が喚起されるような活用方法も検討する必要がある。